

# 【注意】特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」 -繁殖が旺盛で拡がりやすいため早期駆除を！-

茎断片から芽が出て急激に生育します。  
用水を介して拡がるので見つけたら**早期の駆除**を！



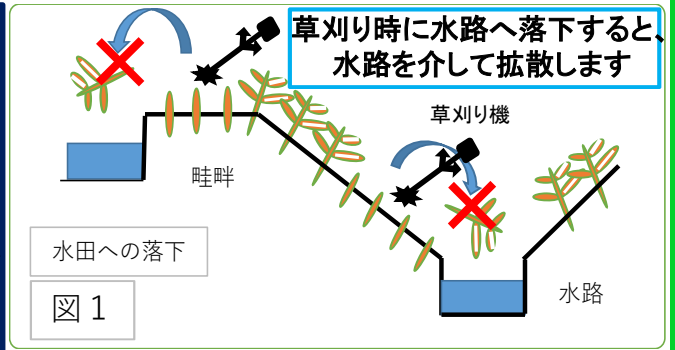
水中～陸上まで生育できます

特徴:花茎が長い

県北地域で  
拡がっています



- 報告されている対策事例
- 水路では、網等を用いて茎断片を下流へ流さないようにして回収します(参考文献1)。
  - 水口に網を設置(対策写真)(参考文献2、3)。
  - 水田畦畔に発生がみられる場合は、**非選択性除草剤(グリホサートカリウム塩)**を散布(使用回数注意)し、再生した場合再度駆除します(参考文献3)。
  - 水田畦畔における草刈り後の茎断片は再生するため、放置せず、**ビニールシートで包み蒸し込み完全に枯死させ再生を防ぎます(参考文献1)。**



【参考文献】 1. 農林水産省、外来生物対策指針(平成20年3月)  
2. 林ら、千葉生物誌、64巻1号(2014)  
3. 嶺田ら、水土の知、88巻11号(2020)

**注意点**・定着すると防除が困難なので、写真を参考に**早期発見**に努め、小さいうちに丁寧に抜き取るなど、**徹底除草**で防ぎます(参考文献3)。

- 特定外来生物なので、除草した後は**その場で枯死させた上で処分・運搬**してください。
- 水系に拡散させない**ために、草刈り時に落下した茎断片が水路に流れ込まないように注意してください(図1)。